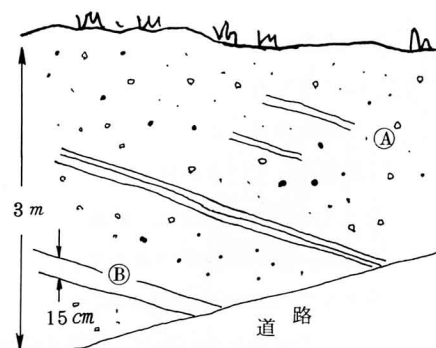


## 5. いわき教育事務所管内の各小学校周辺の地層と川原

### 平 第 一 小 学 校

#### 1. 地層の観察

- (1) 観察する場所  
松ヶ岡公園北野天満宮の上
- (2) 地層から離れて地層の全景を観察する。
  - ① 地層の見える崖の全景をスケッチする。
  - ② 地層の色や地層の厚さ、傾きに注意して地層を書き入れる。
  - ③ 松ヶ岡公園の山は、**Ⓐ**のような砂岩層や、**Ⓑ**のような頁岩層が積み重なってできていることを理解する。
  - ④ 道路に沿って頁岩層を追いかけてみよう。地層は厚さのほかに、広がりのあることがわかる。
- (3) 地層に近づいて観察する。



松ヶ岡公園から平一小のある高台にかけて、新三紀中新世の初期の浅海性のたい積層が厚く分布しています。

**Ⓐ**層は淡黄色をした砂岩層で、**Ⓐ**層にはさまって、**Ⓑ**層が入ってきます。

**Ⓑ**層は、やや白っぽい頁岩層で、表面は、風化すると細かくくだけやすい性質があります。

公園の登り口付近で**Ⓐ**、**Ⓑ**層の上に5～10cm大のレキの地層が見られます。この地層は、第四紀の氷河期の頃の川岸段丘たい積物です。